

絶えざる御助けの聖母マリアの聖画の説明

MP ΘΥ これはギリシア語で
MP=母、ΘΥ=神、すなわち
「神の母」の頭文字です。

聖母のヴェールの星 聖母は「海の星」と称されています。天国の港に私たちを導くために、闇夜にイエス・キリストの光を放たれるのです。

ΟΦΜ これは大天使聖ミカエルのギリシア語の頭文字です。ミカエルはご受難の際に使われた槍と胆汁の器と、海綿を刺した草の茎を手にしています。



ΟΦΓ これは大天使聖ガブリエルのギリシア語の頭文字です。ガブリエルは十字架と釘を手にしています。

落ちそうなサンダル
一本の紐でやっとイエス・キリストに下がっている人類の魂のシンボルです。

マリアの御目
いつも私たちに視線を注ぎ、私たちのあらゆる悩みを思っておられます。

教皇ピオ9世はこの聖母マリアのイコンを知らせるように願いました。

I C X C
これはイエス・キリストのギリシア語の頭文字です。

キリストの御手 たなごころを御母のたなごころに向けています。これは多くの恵みを御母にゆだねられたことを示しています。

マント(紺色)パレスチナの母親たちが用いた色です。マリアは未婚で、しかも母であることを示しています。

胴着(赤色)
イエス・キリスト時代に未婚の女性の用いた色です。

この聖画はイエス・キリストが幼い時から、将来のご苦難を悟り、また聖母が預言によって、来たるべき御子のご苦難を知っておられ、イエスを支え、助ける姿を現しています。それゆえに、この聖画において、聖母マリアは神の母、教会の母、人間の母、救い主の協力者として示されています。

また、この聖画はイエスのご苦難とご死去の神秘を黙想のために描かれています。イエスとマリアはどんな内的殉教を忍ばれたのです。